

けんこうチャレンジあと8人!

あかるいまち21

No.951号 2016年11月16日 組織部 TEL082-532-1264

	11月累計	4月～10月
組合員ふやし	92人	758人
出資金ふやし	389万円	8,085万円
純増	▲56万円	1,331万円

生協強化月間ひろば ※取り組み情報求む!

◆けんこうチャレンジ、5,000人まであと8人!

◆井口・鈴が峰支部の訪問行動(11/15)で、手配りさんが2人見つかりました!

◆ラジオ体操&体力測定会、参加者現在31名 定員まであと9名です。

みんなで学び、話し合おう!



10月30日、安芸府中支部では福寿館にて、生協強化月間スタート集会を兼ねて「秋のおたのしみ会」を開催しました。

この日のメインテーマは『府中町の介護予防・日常生活支援総合事業について～介護保険制度の現状と変更点～』です。日曜日の開催にも関わらず、府中町役場から高齢介護課の職員さんがお二人が話をしに来てくださり、それに応えるように、20人の参加者が集まりました。

町の職員さんから、「府中町では、平成29年度はこれまでとほとんど変わらないサービスが受けられます」と説明があり、とりあえずは一安心…。ですが、今後高齢化は待ったなしで進み、介護に係る財政や人材が不足していくことは目に見えていることで、その問題をどうしていくかは町にとっても住民にとっても頭の痛い問題です。参加者からも、「動けなくなった時にどうしたらいいのか」「在宅で介護するには限界がある」など、不安の声が多くあがりました。

その不安を解消する特効薬はありませんが、こうしてみんなで制度について学び、自治体ともつながりを持ちながら、話し合いを重ねることは大事ですね。難しい話の後は、お茶とお菓子で一息ついて、みんなで体操をしました。運営委員さんから「荒川ころばん体操」や「あいうべ体操」の紹介をすると、参加者からも足腰を鍛える体操などの紹介がありました。



【体操をする参加者】

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合

